

# 海老名市介護予防・日常生活支援総合事業に関するアンケート調査票 (通所型サービス事業所向け)

事業所名	
担当者名・職名	
電話番号	
メールアドレス	

問1 貴事業所が実施しているサービス種類について、あてはまるもの全てに○をご記入ください。

- 1 海老名市以外にも総合事業・従前の介護予防通所介護等に相当するサービスを実施  
※実施している市町村名をご記入ください。

[ ]

- 2 緩和した基準による通所型サービス A を実施（現在、海老名市では未実施）  
※実施している市町村名をご記入ください。

[ ]

- 3 自主事業（介護保険外サービス）を実施  
※具体的な内容をご記入ください。

[ ]

問2 貴事業所の利用者数を介護度別にご記入ください。

事業対象者		要介護1		要介護4	
要支援1		要介護2		要介護5	
要支援2		要介護3			

問3 事業対象者及び要支援1・2の利用者について、週当たりの利用回数と利用者数をご記入ください。

要支援1で週1回の利用者		人
要支援1で週2回の利用者		人
要支援1で週3回以上の利用者		人
要支援2で週1回の利用者		人
要支援2で週2回の利用者		人
要支援2で週3回以上の利用者		人
その他 ( )		人

問4 事業対象者及び要支援1・2の利用者について、1回当たりの利用時間と利用者数をご記入ください。

(1) 事業対象者

3時間以上4時間未満の利用者	人	6時間以上7時間未満の利用者	人
4時間以上5時間未満の利用者	人	7時間以上8時間未満の利用者	人
5時間以上6時間未満の利用者	人		

その他 ( )

(2) 要支援1

3時間以上4時間未満の利用者	人	6時間以上7時間未満の利用者	人
4時間以上5時間未満の利用者	人	7時間以上8時間未満の利用者	人
5時間以上6時間未満の利用者	人		

その他 ( )

(3) 要支援2

3時間以上4時間未満の利用者	人	6時間以上7時間未満の利用者	人
4時間以上5時間未満の利用者	人	7時間以上8時間未満の利用者	人
5時間以上6時間未満の利用者	人		

その他 ( )

問5 事業対象者及び要支援1・2の利用者について、特に高いニーズに○をつけてください。(複数回答可)

- 1 閉じこもりの防止
- 2 利用者同士の交流・孤独感の解消
- 3 プログラムによる機能訓練
- 4 入浴介助
- 5 家族の負担軽減
- 6 その他

( )

問6 今後、総合事業では、従前の介護予防通所介護等に相当するサービス(専門的なサービス)だけでなく、住民主体の通所型サービスB(地域住民が運営している高齢者サロン等)を利用することも想定されます。

(1) 住民主体の通所型サービスBでは対応が難しい、専門的なサービスが必要だと思うケース・内容等があれば、ご記入ください。

( )

(2) 事業対象者及び要支援1・2の利用者のうち、専門的なサービスが必要と思う方の占める割合を教えてください。(概ねの人数で構いません。)

貴事業所の事業対象者・要支援1・2のうち、専門的なサービスが必要と思う人数	÷	貴事業所の事業対象者・要支援1・2の合計人数	×100	=	%
---------------------------------------	---	------------------------	------	---	---

問7 事業対象者及び要支援1・2利用者の受け入れについて、事業所側で受け入れる際の基準等があれば、ご記入ください。

問8 総合事業では1回あたりのサービス単位が新設され、請求の仕組みに取り入れることが可能となりました。現在、海老名市は、原則月額包括報酬を採用しておりますが、今後、月額包括報酬(現状継続)と1回当たりのサービス単位、どちらの運用が望ましいと考えますか。その理由もご記入ください。

1 月額包括報酬が望ましい(現状継続)

2 1回当たりのサービス単位の導入が望ましい

メリットの一例 : 本人の状態等に合せて月2回や隔週の利用にするなど、柔軟な対応が可能になる。実績に応じた利用者負担になるので、現在より利用者負担が軽減される場合がある。

デメリットの一例 : 事業所側の収入が現在より減少する場合がある。

3 どちらともいえない

問9 問8で1「月額包括報酬が望ましい（現状継続）」と回答された方にお聞きします。  
**要支援2の利用者が週1回通所型サービスを利用する報酬単価**を新設した場合、どの位の報酬単価が妥当だと考えますか。その理由もご記入ください。

- 1 1647単位 ※事業対象者・要支援1（週1回程度）と同じ単位数  
 [ ]
- 2 1688単位 ※事業対象者・要支援2（週2回程度）の単位数÷2 の単位数  
 [ ]
- 3 その他  
 [ ]

【参考】現在：従前の介護予防通所介護等に相当するサービスの単位数

A6	1111	通所型独自サービス1	事業対象者・要支援1 (週1回程度)	1647	1月につき
	1121	通所型独自サービス2	要支援2（週2回程度）	3377	1月につき

問10 総合事業の開始後の所感やご意見等について、自由にご記入ください。

[ ]

以上で終了です。ご多忙の中、ご協力ありがとうございました。